

中泊町 平成28年度 財政健全化判断比率の状況					実質公債費比率					
比率の状況	区分	比率(%)	早期健全化基準(%)	財政再生基準(%)	区分	決算額(単位:千円,%)			左の内訳(単位:千円)	
						平成26年度	平成27年度	平成28年度		
比率の状況	実質赤字比率	—	15.00	20.00	公債費充当一般財源額(繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く) ①	1,126,643	1,128,694	1,065,951	③の内訳	H28決算額
	連結実質赤字比率	—	20.00	35.00	満期一括地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額等) ②				水道事業特別会計	14,094
	実質公債費比率	9.2	25.0	35.0	公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金 ③	68,710	63,313	63,070	農業集落排水事業	28,072
	将来負担比率	102.2	350.0		一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる繰出金 ④	7,147	15,247	20,021	漁業集落排水事業	16,278
					債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの ⑤	2,753	2,590	2,436	国民健康保険(診療施設)	4,869
					一時借入金利息 ⑥	1,287	777	697	④の内訳	H28決算額
実質赤字比率					特定財源の額 ⑦	△48,756	△51,213	△58,927	五所川原地区消防事務組合	866
区分		決算額(単位:千円,%)		備考	災害復旧費等に係る基準財政需要額 ⑧	619,724	629,383	651,036	西北五広域福祉事務組合	408
実質収支額	A	152,952			事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費 ⑨	133,703	123,831	92,174	西北五環境整備事務組合	2,496
標準財政規模	B	4,659,802			密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金 ⑩	10,458	15,657	17,218	つがる西北五広域連合	16,251
実質赤字比率 A÷B	—				小計 = ①~⑦の計 - ⑧~⑩の計 A	393,899	390,537	332,820	つがる総合病院	9,587
					標準財政規模 ⑪	4,825,824	4,926,982	4,659,802	かなぎ病院	6,590
					災害復旧費等に係る基準財政需要額 ⑧	619,724	629,383	651,036	その他	74
					事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費 ⑨	133,703	123,831	92,174	⑤の内訳	H28決算額
					密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金 ⑩	10,458	15,657	17,218	国営事業等に対する負担金	2,436
					小計 = ⑪ - ⑧~⑩の計 B	4,061,939	4,158,111	3,899,374	利子補給に係るもの	
					単年度実質公債費比率 A÷B×100 C	9.69731	9.39217	8.53522		
					実質公債費比率(3ヵ年平均) H26~H28のCの合計÷3		9.2			
連結実質赤字比率					将来負担比率					
会計区分	会計名	決算額(単位:千円,%)		区分	決算額(単位:千円,%)			左の内訳(単位:千円)		
		実質収支又は資金剰余・不足額	資金不足比率							
一般会計等	一般会計	152,952		平成27年度末 一般会計の地方債現在高 ①		12,777,526		③の内訳	決算額	
公営企業会計	法適用企業	水道事業	237,843	—	債務負担行為に基づく支出予定額 ②		2,437	水道事業特別会計	192,730	
	法非適用企業	農業集落排水事業	369	—	特別会計の地方債の元金に対する一般会計等の負担見込額 ③		633,913	農業集落排水事業	219,010	
		漁業集落排水事業	325	—	組合等の地方債の元金償還に対する負担見込額 ④		109,552	漁業集落排水事業	160,828	
その他の特別会計	国民健康保健(事業勘定)	89,697		退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額 ⑤		1,363,446	国民健康保険(診療施設)	61,345		
	国民健康保健(診療施設勘定)	0		設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額 ⑥		0	④の内訳	決算額		
	介護保健事業	16,344		連結実質赤字額 ⑦		0	五所川原地区消防事務組合	838		
	特別養護老人ホーム 静和園事業	3,300		組合等の連結実質赤字相当額に対する負担見込額 ⑧		0	つがる西北五広域連合	102,835		
	後期高齢者医療	833		平成28年度末の充当可能基金現在高 ⑨		1,504,845	西北五広域福祉事務組合	1,206		
連結実質収支	A	501,663		特定の歳入見込額 ⑩		566,407	西北五環境整備事務組合	4,673		
連結実質赤字(Aが赤字の場合のみ、Aの絶対値)	B	—		地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額 ⑪		8,829,368	⑨の内訳	決算額		
標準財政規模	C	4,659,802		分子 小計 = ①~⑧の合計 - ⑨~⑩の合計 A		3,986,254	財政調整基金	1,439,952		
連結実質赤字比率 B÷C×100	—			標準財政規模 ⑫		4,659,802	減債基金	8,250		
				算入公債費(「3 実質公債費比率」 ⑧~⑩の計) ⑬		760,428	特定目的基金	46,630		
				分母 小計 = ⑫ - ⑬ B		3,899,374	土地開発基金	10,013		
				将来負担比率 A÷B×100		102.2				

※ 実質赤字額、連結実質赤字額がない場合、比率は「—」表示となる。